

MRCP 検査の注意事項

生年月日 年 月 日生

ふりがな
氏名

検査日時 年 月 日 (曜日) 午前・午後 時 分

※検査開始時間の 30 分前にはご来院ください。

MRI 検査とは

- 強力な磁石でできた筒の中に入り、磁気の力を利用して体の臓器や血管を撮影する検査です。

MRCP 検査とは

- MRCP 検査は、MRI 装置を用いて主に胆嚢・総胆管、膵管などを描出させる検査です。診断の妨げになる胃や十二指腸の消化液の信号を抑えるために、ボースデルという経口造影剤を検査前に飲んでいただきます。
- 検査時間は、およそ 20～30 分位です。

食事・水分摂取・お薬について

- 午前の検査は、朝食を食べないでください。午後の検査は、朝食を 9 時までに食べるようにし、昼食は食べないでください。
お水やお茶は、検査 2 時間前までは飲んでかまいません。それ以降は、検査終了まで何も飲まないでください。
- 内服薬は医師からの中止の指示がない限り服用してください。
ただし、経口抗生物質や経口抗菌剤を内服している方は、薬剤の作用が減弱する可能性があるため、造影剤終了後 3 時間ぐらいあけてから服用してください。

検査室に入室する前について

- 次に該当する方は、必ず主治医又は診療放射線技師に申し出てください。
 - 心臓ペースメーカーや人工内耳を使用されている方
 - 高度の閉所恐怖症と思われる方
 - 妊娠している方又は妊娠の可能性のある方
 - 手術などで体内に金属(脳動脈瘤クリップ・人工関節・金属インプラント・ステント)を挿入されている方
 - 以前に造影剤を使用した検査で副作用があった方
- コンタクトレンズは外していただきますので、容器を持参していただくか、眼鏡でお越しくください。
- 当日は、なるべく化粧(特にアイメイク)を避け、洋服や下着などに金属が付いていない服装でいらしてください。
また、遠赤外線下着やヒートテックなどは金属繊維が含まれている可能性があるため、着衣しないでください。
洋服や下着などに金属が付いている場合は、着替えをしていただきます。
経皮吸収貼付剤(ニトロダーム・ニコチネルパッチ等)は火傷の可能性があるので、検査前に剥がしていただきます。
必要に応じて、貼り替え分もご持参ください。
- 金属類や貴重品などの持ち込みができないため、当日に担当者がカギの掛かるロッカーにご案内し、検査直前にチェックをいたします。指示に従ってお着替えと荷物の収納をお願いします。

検査中について

- 検査中は大きな音がしますが、機械の音ですので心配なさらないでください。
- 息止めを何度か行いながら撮影をしていきます。動きに弱い検査ですので、検査中は動かないでください。
- 検査中は、検査担当者とマイクを通して会話ができますので、安心して検査をお受けください。

※ご不明・ご心配な点がございましたら、下記までご連絡ください。

村立東海病院 029-282-2188(代表)